

2024年度 総合型選抜 9月募集（横浜受験方式）【社会課題型】

法学部(法学科/地域創生学科)

課題

あなたがこれまでに行ってきた社会課題に対する探究学習の活動を1つ取り上げて、探究学習報告シートを作成し、プレゼンテーションを行ってください。その活動が中学校や高等学校などの正課活動として実施されたか、それとも課外活動でされたかは不問とし、あなたが学校の外で個人的・自主的に行っていたり参加していたりした活動を取りあげても構いません。

【評価の視点および諸注意】

① 評価の視点

プレゼンテーションおよび面接の結果、探究学習報告シートの内容、調査書・大学入学希望理由書・学修計画書、それぞれの評価を総合して判定します。プレゼンテーションおよび面接と探究学習報告シートの評価にあたっては、主に以下の項目について評価を行います。

- (1) なぜその課題に問題意識を持ったのか。(課題発見力)
- (2) 誰とどのような活動を行い、どのような成果が得られたか。(協働力)
- (3) 探究学習を行うにあたって参考にした書籍・論文・データ等が量的・質的に妥当といえるか。(情報収集力、分析力)
- (4) その活動の中でどのような学び、気づきを得られたか。(自己分析力)
- (5) 探究学習を通して得た学びを、本学での学びにどう活かすか。また、大学卒業後どのように地域・社会へ貢献することを考えているか。(継続力)
- (6) (1)～(5)の点について、具体的・客観的な根拠に基づいた考察が行われているか。

② 諸注意

探究学習報告シートを作成する際は以下の点に注意してください。

・探究学習報告シートへの記述方法は、手書きでもワープロソフトを使用してもかまいませんが、全体で5ページに収まるようにしてください。

※探究学習報告シートの書式は[こちら](#)からダウンロードしてください(docx形式)

- ・文献や資料などを適宜参照するとともに、記述した内容と文献・資料との関係がわかるようにしてください。
- ・ネット記事に言及することは妨げませんが、匿名のSNSでの投稿など、根拠の不明瞭なものへの言及は控えてください。
- ・図表や画像などの視覚資料を利用しても構いません。指定書式に貼り付けてください。大きさは自由ですが、審査員が判別可能な大きさにしてください。
- ・ワープロソフトを使用して作成する場合、文字の大きさや行間幅の大きさは指定書式から変更しないでください。

プレゼンテーションの際は以下の点に注意してください。

- ・定められた時間内で十分な説明ができるよう事前に練習してください。
- ・口頭試問における質問などを想定して、的確に返答できるよう準備してください。

【試験当日に持参するもの】

- ・試験当日は、出願時に提出したものと同一内容の「探究学習報告シート」を持参してください。
- ・試験当日は、記入済の探究学習報告シートを計 3 部持参すること（うち 1 部は受験者用）。
- ・3 部ともに枠内の記載内容を統一すること。審査員が探究学習報告シート 3 部の枠内の記載内容がすべて一致しているかどうかを確認します。

【プレゼンテーション・面接の実施要領】

- (1) プレゼンテーションの時間は 10 分以内です。プレゼンテーション終了後、口頭試問と面接を計 15 分間行います。
- (2) プレゼンテーションのときに持ち込めるのは、探究学習報告シートのみです。それ以外のもの(読み上げ用の原稿、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器など)は一切持ち込みを認めません。
なお、探究学習報告シートは試験終了後に提出してもらいます。
- (3) 探究学習報告シートは、出願時に提出されたものを審査員が見ながらプレゼンテーションと面接を行います。受験生が持参するシートは、枠外や裏面への事前の書き込みを認めますが、枠内については、審査員用のシートと必ず同じ記載内容になるようにしてください。試験開始時に、審査員が探究学習報告シートの枠内の記載内容がすべて一致しているかを確認します。
- (4) プレゼンテーションは、原則として立った状態で行います。ただし、体調などに特別な事情がある場合は考慮しますので、試験開始時に申し出てください。